

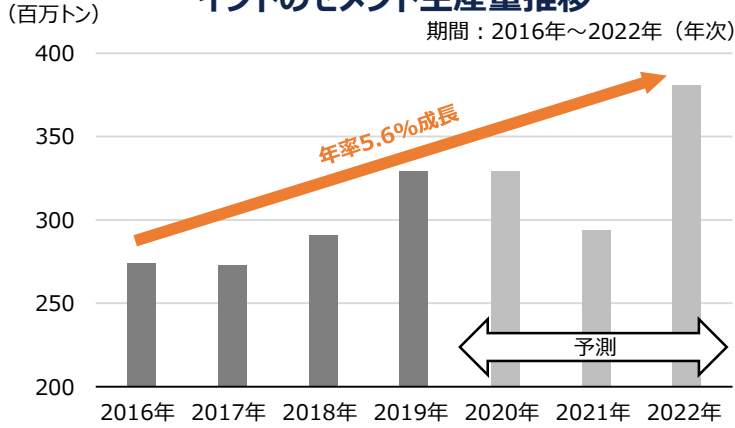
日本を含む世界からの投資を呼び込みつつインフラ整備を加速するインド
経済発展に伴う都市開発や政策としてのスマート・シティ建設も進展

メイド・イン・インド ～様々な建設計画を背景にセメント需要が旺盛なインド～

▶ 世界第2位のセメント生産国インド

- ✓ インドは中国に次ぐ世界第2位のセメント生産国です。新型コロナ・ウィルスの影響で滞っていた道路や橋などのインフラ整備はもちろん、経済の発展に伴う都市開発やスマート・シティ建設などに、大量のセメントが使われています。
- ✓ インドのセメント生産能力は**2025年までに550百万トン/年に達すると予測**されており、中東・アフリカ等の新興国への輸出拡大も期待されています。

インドのセメント生産量推移



▶ グリーン・セメント製造と発電施設の役割

- ✓ 従来は、その製造過程で熱エネルギーと電力が不可欠なため、多くのCO2を排出していたセメント業界ですが、今やCO2削減への取り組みのお手本ともいえる業界に変貌しつつあります。
- ✓ インドで大量に必要とされるセメントの製造過程でも、家庭や企業から大量に出される様々な廃棄物をセメントの原料としたり、自家発電の燃料に使用することにより、CO2削減に貢献しています。最近では世界中で環境に配慮した商業用不動産開発が行われ、認証制度によって不動産物件価値が大きく変わる時代にもなってきましたが、廃棄物を原材料の一部にして製造された「**グリーン・セメント**」への需要は一段と高まっている状況です。

✓ セメント製造過程の自家発電設備は、今やインド社会に欠かせない電力供給源です**インドのセメント製造企業は、今や電力会社としての顔も有しています。**インフラや建造物の材料供給のみならず、貴重な電力インフラとして、インドのセメント製造企業の更なる成長が期待されます。

セメント製造におけるリサイクル資源の活用





ご留意事項

- 当資料は、情報の提供を目的として、パインブリッジ・インベストメンツが作成した参考資料です。金融商品取引法に基づく開示書類ではありませんし、特定の有価証券の売買、ファンド、商品を勧誘、推奨するものではありません。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性・完全性について当社が責任を負うものではありません。当資料中の記載事項、数値、図表等は、当資料作成日時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。なお、当資料中のいかなる記載事項も、将来の投資機会または運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産には為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。



パインブリッジ・インベストメンツ株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第307号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会